

J O C S 祈りの花束

2022 年 10 月

今月のことば：民よ、どのような時にも神に信頼し、御前に心を注ぎ出せ。神はわたしたちの避けどころ。(詩編 62:9)

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1 雨宮春子ワーカーのため(タンザニア)
2 事務局長・事務局スタッフのインドネシア出張のため	3 すべての人々、特に抑圧されている人々に健康的な居住環境が備えられるように(本日、国際ハビタットデー*1)	4 JOCS の奨学生のため(特にタンザニアの奨学生のため。現在 13 名)	5 ママ・ナ・ムトプロジェクト(協働プロジェクト)のため(タンザニア)	6 事務局スタッフのため	7 JOCS を支援している教会のため	8 地区 JOCS のはたらきのため(本日、仙台 JOCS きってきっぺ開催)
9 会員・支援者の増強のため	10 精神の病で苦悩する人々、その家族、ケアに関わる人々のため(本日、世界精神保健デー*2)	11 会報誌「みんなで生きる」のため	12 新しいワーカーが与えられるように	13 JOCS に協力するボランティアの方々のため	14 本日開催される国際保健医療勉強会のため。講師の青木盛元ワーカーのため	15 食糧の公平な分配のため(明日、世界食糧デー*3)
16 教会学校のこどもたちに JOCS の働きを伝えることができるように(本日より NCC 教育週間)	17 貧困撲滅のために働く人々や団体のため(本日、貧困撲滅のための国際デー*4)	18 タボラ大司教区保健事務所のため(タンザニア・雨宮ワーカー派遣先・奨学生所属先)	19 地区 JOCS のはたらきのため(本日、町田 JOCS 定例会)	20 ミラノ外国宣教会(PIME)とその JOYJOY プロジェクトのため(バングラデシュ・岩本ワーカー派遣先)	21 緊急支援先である「Where There Is No Doctor」(タイ)のため(*5)	22 地区ボランティア活動委員会のため(本日委員会開催)
23 国連の働きのため。その働きが世界平和と人々の健康を育みますように。(明日、国連デー*6)	24 財務委員会のため(本日オンライン開催)	25 JOCS の会員のため(特に岐阜県の会員のため。20 名)	26 岩本直美ワーカーのため(バングラデシュ)	27 関西事務局の働きのため	28 シロアムプロジェクト(協働プロジェクト)のため(ケニア)	29 京都 JOCS チャリティコンサートのため(本日開催)
30 ワーカーの安全のためバングラデシュとタンザニアの治安のため	31 使用済み切手収集活動のため	*1: World Habitat Day (ハビタットとは元来「居住、生息地」の意味。国連によって 1986 年に制定) *2: World Mental Health Day *3: World Food Day *4: International Day for the Eradication of Poverty *5: タイ北部ミャンマーとの国境近くの山岳地帯で医療・衛生・教育などの社会活動をおこなう NPO 団体 *6: United Nations Day				

祈りの項目 岩本直美ワーカーより：JOYJOY プロジェクトの将来の方向性が、神様のみ旨に叶ったものとなりますように。



みことばの黙想 2022年 10月

これらの短いみことばは、フランスにある超教派男子修道共同体テゼの昼の祈りから取られたものです。

より深くみことばを味わいたい方は、出典箇所を参照して文脈のなかでみことばを黙想なさってください。

聖書本文は、原則として『聖書 新共同訳』（日本聖書協会発行）をもとにしています。

1日（土） 申命記 31:1-8
モーセは言った。「強く、また雄々しくあれ。あなたの神、主は、あなたと共に歩まれる。あなたを見放すことも、見捨てられることもない。」

2日（日） 2テモテ 1:6-18
パウロはテモテに記す。「神は、おくびょうの霊ではなく、力と愛と思慮分別の霊をわたしたちにくださったのです。」

3日（月） ルカ 9:18-24
イエスは言われた。「わたしについて来たい者は、自分を捨て、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。」

4日（火） ルカ 12:22-31
イエスは言われた。「命のことで思い悩むな。あなたがたのうちのだれが、思い悩んだからといって、寿命をわずかでも延ばすことができるか。」

5日（水） 2テモテ 2:1-7
パウロは記す。「あなたはキリスト・イエスにおける恵みによって強くなりなさい。」

6日（木） ヘブライ 13:1-8
わたしたちは、はばからずこのように言うことができます。「主はわたしの助け手。わたしは恐れない。」イエス・キリストは、きのうも今日も、また永遠に変わることのない方です。

7日（金） ヨハネ 5:30-47
イエスは言われた。「わたしは自分の意志ではなく、わたしをお遣わしになった方の御心を行おうとする。」

8日（土） 詩編 56
あなたは死からわたしの魂を救い出してくださいました。神の前、命の光の中を進み行くために。

9日（日） ルカ 17:11-19
イエスにいやされたことを感謝しに戻って来たサマリア人に、イエスは言われた。「立ち上がって、行きなさい。あなたの信仰があなたを救った。」

10日（月） ガラテヤ 5:16-18,22-23
パウロは記す。「霊の導きに従って歩みなさい。霊の結ぶ実は愛であり、喜び、平和、柔和、誠実、節制です。」

11日（火） ルカ 5:1-11
イエスはシモン・ペトロに言われた。「沖に漕ぎ出して網を降ろし、漁をしないさい。」シモンは答えた。「先生、わたしたちは、夜通し苦労しましたが、何もとれませんでした。しかし、お言葉ですから、網を降ろしてみましょう」

12日（水） レビ 19:9-18
あなたたちは不正な裁判をしてはならない。同胞を正しく裁きなさい。自分自身を愛するように隣人を愛しなさい。

13日（木） 1ヨハネ 3:1-3
ヨハネは記す。「御父がどれほどわたしたちを愛してくださるか、考えなさい。それは、わたしたちが神の子と呼ばれるほどで、事実また、そのとおりです。」

14日（金） 詩編 143
主よ、わたしはあなたのなさったことをひとつひとつ思い返し、あなたに向かって両手を広げ、渇いた大地のようなわたしの魂をあなたに向けます。

15日（土） ゼカリヤ 8:16-19
主は言われる。「真実と正義に基づき、平和をもたらず裁きをせよ。真実と平和を愛しなさい。」

16日（日） ルカ 18:7-8
イエスは言われた。「神は、昼も夜も叫び求めている人たちのために正義を行なわずにいることがあろうか。」

17日（月） エフェソ 5:1-4,8-11
パウロは記す。「あなたがたは神に愛されている子供ですから、神に倣（なら）う者となりなさい。わたしたちを愛し、ご自分をわたしたちのために捧げてくださったキリストに従いなさい。」

18日（火） ルカ 10:1-9
✝福音記者聖ルカ日
イエスは言われた。「収穫は多いが、働き手が少ない。だから、収穫のために働き手を送ってくださいるように、収穫の主に願いなさい。」

19日（水） フィリピ 4:12-20
パウロは記す。「わたしは、自分の置かれている境遇に満足することを習い覚えました。わたしを強めてくださるキリストのお陰で、わたしにはすべてが可能なのです。」

20日（木） ヨハネ 6:16-21
イエスは湖の上を歩いて弟子たちに近づき、こう言われた。「わたしだ。恐れることはない。」

21日（金） ヤコブ 1:12-15
ヤコブは記す。「誘惑に遭うとき、だれも、『神に誘惑されている』と言ってはなりません。神は、悪の誘惑を受けるような方ではなく、また、御自身でも人を誘惑したりなさらないからです。」

22日（土） 1ヨハネ 2:29—3:2
ヨハネは記す。「あなたがたは、御子が正しい方だと知っているなら、義を行う者も皆、神から生まれていることが分かるはずです。」

23日（日） ルカ 18:9-14
イエスは言われた。「ある人が祈ってこう言った。『神様、罪人のわたしを憐れんでください。』この人は赦されて家に帰った。」

24日（月） エフェソ 4:17-32
パウロは記す。「心の底から新たにされて、神にかたどって造られた新しい人を身に着け、真理に基づいた正しく清い生活を送りなさい。」

25日（火） イザヤ 63:7-14
イザヤの預言。「わたしは主の慈しみを語ろう。その民に賜ったすべての恵みを告げよう。」

26日（水） ローマ 8:28-30
パウロは記す。「神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召された者たちには、万事が益になるように共に働くということを、わたしたちは知っています。」

27日（木） ネヘミヤ 8:8-12
悲しんだり、嘆いたりしてはならない。主を喜び祝うことこそ、あなたたちの力の源。

28日（金） 2テモテ 2:8-13
パウロは記す。「わたしたちは、キリストと共に死んだのなら、キリストと共に生きるようになる。」

29日（土） 詩編 103
わたしの魂よ、主をたたえよ。わたしの内にあるものはこぞって聖なる御名をたたえよ。わたしの魂よ、主をたたえよ。主の御計らいを何ひとつ忘れてはならない。

30日（日） ルカ 19:1-10
ザアカイはイエスを見るために、先回りし、いちじく桑の木に登った。イエスは上を見上げて言われた。「ザアカイ、急いで降りて来なさい。今日は、ぜひあなたの家に泊まりたい。」ザアカイは急いで降りて来て、喜んでイエスを迎えた。

31日（月） フィリピ 3:7-14
パウロは記す。「後ろのものを忘れ、前のものに全身を向けつつ、神がキリスト・イエスによって上へ召して、お与えになる賞を得るために、目標を目指してひたすら走るのです。」